

- 当社の本社工場の屋根に、太陽光発電設備を設置し、計測・医療用検査機器の製造に必要な電力の一部を購入電力から再生可能エネルギー由来の電力に切り替えることで、排出されるCO2を減少させ、炭素生産性を向上させていきます。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2024年1月～2025年3月

2. 生産性向上目標

2024年度までに炭素生産性を102%向上させていきます。

3. 前向きな取組の内容

計測・医療用検査機器を製造している本社工場の屋根に太陽光発電設備を設置し、購入電力の一部を再生可能エネルギー由来の電力にします。
これにより、工場の稼働に伴って排出されるCO2を減少させ、炭素生産性を102%向上させていきます。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>

<自家消費型太陽光発電設備を設置する工場の外観>



本社工場

<太陽光パネル設置計画>

太陽光パネル

